

R8	羽咋小学校	粟ノ保小学校	瑞穂小学校
校章 + イメージ			
活性化 事業名	FLY HIGHER ! BEYOND THE TEPPEN ! ～もっと高く！ テッペンその先へ！～	一人一人に出番があり輝ける学校 ～児童も教職員も ウェルビーイング～	TOKI MAKE みずほ
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>★学力向上×Hakuism Diveを推進し、市学力調査において全学年市平均を上回る</li> <li>・終礼時の「DIVE研修」でデジタル教科書・教材の機能を周知</li> <li>・端末を持ち帰り、毎日の家庭学習でAIドリル(タブドリ)を実施</li> <li>・学習状況をリアルタイムで把握・共有する「マナビジョン」と「ふりかえりフォーム」の活用</li> <li>・AIを用いた学力調査の結果から単元の弱点・つまづきを客観的に分析</li> <li>・月1回の「新聞WEEK」を設定し、全学年で投書欄への投稿文を執筆</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★市学力調査【全学年全教科で市平均を上回る】</li> <li>★書く力の向上に向けた取組【地鳴りなどの新聞掲載50回以上】</li> <li>・今年度は「学びを深める対話」に重点をおき、児童同士で対話を進め、自らの力で学びを深められるようにする。</li> <li>・毎日の帰りの会で1日の生活を振り返る「対話タイム」を設け、話し方や話を引き出す質問の仕方などの対話スキルを段階的に身に付け、対話力の育成を図る。</li> <li>・学習規律を含め、目指す児童像を具体的にまとめた「粟ノ保授業スタイル」を確立する。</li> <li>・GIGA推進教師を中心に校内研修会を計画的に実施する(Hakuism Dive3.0の共通理解、デジタル教科書の効果的な活用法の研究など)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★市学力調査において全学年市平均を上回る</li> <li>・対話を通して自分の考えを再構築する授業デザインの推進</li> <li>・Hakuism Diveの推進</li> <li>児童の学び方の選択と教師の見取りに効果的に活用</li> <li>・どう？トーク</li> <li>終礼時に職員で授業について語り合う。</li> <li>・美ictory</li> <li>個に応じた指導・個別最適な学び</li> <li>・情報活用能力の育成</li> <li>学力向上プログラム活用・地鳴り投稿等</li> <li>・朝のMEXTから朝学習へ運動と学びの接続で集中力の向上</li> </ul>
英語教育 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>★6年生の英検5級取得率95%、3級以上取得率10%</li> <li>・毎週金曜日をEnglish Dayとし、朝学習や帯タイムに英語学習を実施</li> <li>・授業中にスモールトークを確実にし、話す力と会話の経験を蓄積</li> <li>・「任天堂スイッチ版英検ソフトと本体の貸し出し(希望者)」による家庭学習サポート</li> <li>・同ソフトのAI学習機能を活用し、レベルに合わせた自動生成問題での効果的な指導</li> <li>・年2回の受験を設定し、年間を通じた計画的な学習の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★6年生 英検5級【取得率100%】</li> <li>★6年生 英検4級以上【取得率50%以上】</li> <li>★5年生 英検5級【取得率50%以上】</li> <li>・リスニングを中心に単語の意味や読み方を計画的・組織的に指導する(水曜の帯タイムはEタイム、友達同士→担任→校長の3段階テストによる粟ノ保検定で確実な習得)。</li> <li>・3年生以上で受験級ごとにクラス分け指導をする(7級、6級、5級、4級以上)。</li> <li>・児童主体の英語のコミュニケーション活動を全校で実施する。</li> <li>・ALTや教職員との英語でのコミュニケーションタイムを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★英語に関する意識調査「英語で話すのが楽しい」85%以上</li> <li>・E-コミュ</li> <li>週3日間のイングリッシュデー</li> <li>月ごとのAnd Show チャレンジ→ターゲットフレーズの設定</li> <li>★英検取得率 5級95%以上 4級45%以上(第6学年)</li> <li>・中学年を中心とした英検6・7級の受験奨励</li> <li>・英検受験級別サポート体制 複数教員で実施</li> <li>・ALTと連携した英検アプリ等の効果的な活用</li> </ul>
特色化 ブランド化	<ul style="list-style-type: none"> <li>★地域とつながり、地域とのかかわりの中で学び深める体制の確立</li> <li>・学校ボランティアやゲストティーチャーを「ボランティアセンター」で一括運営</li> <li>・SSTRと連携したマラソン大会、地域の方とのラジオ体操の活性化</li> <li>・地元企業・行政とコラボした「地域発信学習」による関心・提案力・発信力の育成</li> <li>・デジタルサイネージの活用や外部講師の招聘によるプレゼン力・発信力の向上</li> <li>・旧西北台小校区との統合を活かした地域密着型の総合的な学習(カキ、ハンミョウ、妙成寺、氣多大社など)の展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★本気の連携【ゲストティーチャーの招聘、校外学習、自然・体験学習を全校延べ120回以上実施】</li> <li>★本気の研修【一人1回以上の講師】</li> <li>★本気の体力向上【スポチャレいしかわ全県6位入賞を全校で10種目以上】</li> <li>・学校地域連携協議会を通して、6地区町会、公民館、老人会等と連携し、地域人材を積極的に活用し、異年齢交流や地域・自然・体験学習を通して、児童の豊かな心の育成を図る。</li> <li>・教職員が講師となり、各々の専門性や特技を生かした校内研修会を実施する。</li> <li>・体力の向上や脳の活性化を図るために毎朝体育館や運動場を5分間走るラン朝RUNタイムを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★児童アンケート「地域のよさを感じる」85%以上</li> <li>保護者アンケート「子どもは地域のよさを感じている」85%以上</li> <li>★学年に応じたふるさと教育</li> <li>「Beautiful Japan 瑞穂の自然と文化」(地域とのつながり・体験活動)</li> <li>・体験活動から学び、考えたことをまとめ、発信する(学校ホームページ・学校メール・デジタルサイネージ等)</li> <li>・羽咋版コミュニティスクールの機能化(連携体制の構築・年3回の協議会開催)</li> </ul>
R8	邑知小学校	羽咋中学校	邑知中学校
校章 + イメージ			
活性化 事業名	Project MELIA おもいきりうごいて自分で ちからにしよう！	主体的・協働的に学び、 高め合う生徒の育成	考働力の育成 状況を見つめ、自ら考え、動き出す力
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>★市学力調査において、全学年・全教科で市平均を上回る</li> <li>★単元テストで平均87%以上を達成する</li> <li>・毎週1回の「Eduチャージ」</li> <li>・研究推進ボードの設置</li> <li>・相互授業参観</li> <li>・東書webプリントの活用</li> <li>・類似題演習を通じた活用力向上</li> <li>・学習の習慣化</li> <li>・段階をとらえるアップデート</li> <li>・メタ認知につながる「みつめタイム」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★学力調査等で県平均を7ポイント以上</li> <li>・非認知能力の視点を取り入れた新たな授業スタイル</li> <li>・非認知能力についての研修会(講師招聘)</li> <li>・Dive3.0の学習活動への積極的活用</li> <li>・全員要請訪問の実施</li> <li>・「基本タイム」の充実</li> <li>・より自主的な家庭学習するための支援</li> <li>・部活動における専門的指導の導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★学力調査県平均5ポイント以上</li> <li>・学習集会(各学期)→生徒と課題を共有</li> <li>・ゆだねる授業→主体的に学ぶ態度の育成</li> <li>・ICT活用→個別最適な学びの実現</li> <li>・ハンドサイン、振り返り→対話活動の充実</li> <li>・計画表作成、学習記録の入力・共有、補充学習→基礎・基本の定着</li> <li>・表現力(朝のスピーチ、一往復半)、読解力(よむYOMUWS)の育成</li> <li>・活用力向上月間(11月、3月)の実施</li> <li>・JM集会(月1回)の実施→ICT活用力の育成</li> </ul>
英語教育 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>★各学年の目標値達成+上位級への積極的な挑戦(6年生 英検5級取得率95%以上 4級取得率45%以上 5年生 英検5級取得率65%以上)</li> <li>・年間を通じた週1回の帯タイム指導</li> <li>・強化月間(週2回 5月・9月・1月)</li> <li>・英語強化ウィーク</li> <li>・単語リストの活用、ミニゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★英検取得目標 3年3級70%、2年4級80%、1年4級60%</li> <li>・全校集会や学年集会等を利用した英検受験への動機付け</li> <li>・英語の歌やデジタル教科書の活用「聞く・話す」力の向上</li> <li>・語数制限英作文、ALTの積極的活用→「書く」力の向上</li> <li>・アプリを活用した継続的な語彙対策</li> <li>・英検一次試験対策「英検チャレンジ教室」の開催</li> <li>・English Space1に設置した本の貸出し開始</li> <li>・英語イベントの開催 English Career &amp; Global Gateway</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★英検取得率 3年3級70% 2年4級70% 1年5級100%</li> <li>・計画的な検定対策(ALTとの英作文、面接練習&amp;朝学習)</li> <li>・表現力向上のための取組small talk/単元末話す[書く]テスト、Word Boost[語彙力向上テスト]</li> <li>・実践的交流(他校ALT、国際交流員、小学生)</li> </ul>
特色化 ブランド化	<ul style="list-style-type: none"> <li>★邑知検定で受験者合格率80%</li> <li>★児童アンケートで、邑知校区や羽咋市の自慢できるところをより多く語ることができる</li> <li>・カリキュラム・マネジメント</li> <li>・小中合同での体験活動(防災体験学習)、交流活動(職場体験報告会、先輩と語る会)、学習の接続強化体制(相互授業参観)</li> <li>・学校地域連携協議会の開催</li> <li>・地域への発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★生徒アンケート 肯定的回答90%</li> <li>「学校での学習活動を通して、ふるさと羽咋の魅力を再確認し、大切にしていこうと考えることができた。」</li> <li>・ふるさと羽咋に親しむ活動・行事</li> <li>「羽中プロジェクト」、1クラス1ボランティア、マラソン</li> <li>・総合的な学習の時間における地域に根付いたテーマ設定</li> <li>・「羽中クイズ」の継承</li> <li>・活字に親しむ(読んで書く)活動</li> <li>「よむYOMUワークシート」「新聞読んて200文字作文」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★生徒アンケート 90%以上</li> <li>「様々な活動を通して地域から学ぶことができている」</li> <li>「普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある」</li> <li>・地域学習の充実(地域人材の活用、防災体験学習、小中連携事業)</li> <li>・ウェルビーイングの推進(キャリア教育、講演会、生徒会話し合い活動)</li> <li>・ボランティア活動</li> <li>・読書活動</li> </ul>